

令和 7 年 6 月

事業主各位

(一社)飛騨地区労働基準協会連合会
会長 打 江 信 夫

令和 7 年度飛騨地区労働安全衛生大会の開催について

梅雨の候、貴職におかれましては益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から労働災害防止の推進につきまして、格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、飛騨地区(高山労働基準監督署管内)における労働災害は、労使が協調して労働災害防止対策を展開し、この努力により長期的には減少してきました。しかしながら、令和 6 年の休業 4 日以上労働災害による死傷者数は、177 人となり、対前年比で 15 人(9.3%)増加し、死亡者数は 3 人となりました。

一方、過去 10 年間の休業 4 日以上死傷数は増減を繰り返し、死亡災害は令和元年を除き毎年発生しています。この間の年齢別労働災害発生状況では、60 歳以上の死傷者数が 577 人と最も多く、全体の 34.4%を占め、また年齢別・事故の型別労働災害発生状況では、60 歳以上で、転倒が 239 人と最も多く、次いで墜落・転落が 123 人となっており、働く世代の高年齢化に伴い、こうした世代の死傷者数が増加し、身体機能の低下等に起因する労働災害が増加していると言えます。

以上の状況を踏まえ、労働災害を少しでも減らし、労働者一人一人が安全で健康に働くことができる職場環境を構築するため、令和 5 年 3 月に策定された第 14 次労働災害防止計画に基づく施策を着実に推進するための不断の努力が必要であり、計画年次 3 年目となる令和 7 年度においても、労使一丸となった取組が求められます。

標記大会は、飛騨地区の労働災害防止関係団体及び事業者等が地域一丸となって労働災害の撲滅に取り組むことを宣言し、かつ、その決意を新たにするため、本年も下記の通り開催することといたしました。

つきましては、貴職または安全衛生担当者のご参加を賜りたくご案内申し上げます。

なお、会場準備の都合上、6月13日(金)までに下記の参加連絡票によりお申込みいただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和 7 年 6 月 25 日(水) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 45 分
- 2 場 所 飛騨・世界生活文化センター「飛騨芸術堂」(高山市千島町 900-1)
- 3 主な内容 (1) 講 演 「全国安全週間の趣旨説明」 高山労働基準監督署
(2) 事例発表 「未定」 日産工業 株式会社
(3) 特別講演 「心理的安全性の高い職場づくり」
～働きやすくやりがいを感じられる職場を目指して～
岐阜産業保健総合支援センター 労働衛生専門職 塚原逸朗氏

令和 7 年度 飛騨地区労働安全衛生大会 参加連絡票 (申込期限 6 月 13 日)

Fax (0577) 36-0350 (一社)飛騨地区労働基準協会連合会

事業場名		参加者氏名	
所在地	〒 連絡先☎		